



第四校区 小中一貫教育目標
社会の中で主体的・協働的に生きる力
 <第四校区の子供が15歳段階までに伸ばしていく資質・能力>
 言語活用能力・自ら行動する力・人と関わる力

国・県・市の施策

保護者・地域の願い

第四中学校教育目標 社会人基礎力を備えた人

- 子供に育ちつつあるもの
- ・主体性の高まり
- ・違いを認め合う心情
- ・仕事に対する熱意と創意
- 学校の強み
- ・特別支援教育拠点
- ・地域の支援

- 子供を伸ばす教育課題
- ・主体性が創造性の発揮につながる場(環境)づくり
- ・その子らしさや自他のよさへの気づきや認め合いが生まれる協働学習の実施

第四小学校教育目標
思いやる心 学び合う力 たくましい体
 ～ やさしく かしく たくましく ～

Plan

【学び合う力】

言語活用能力
小「ことばでつながる」
中「伝える力」

学習指導 1-1-1-(1)

- ひと・もの・こととの関わりを楽しみ、学びを豊かにする子
- 各教科** 他者と協働し、課題を解決していく力
- ・個々の見方・考え方が働く、表現を大切にせる授業
- ・ICT機器の効果的な活用・教科担任制の導入
- 言語読解** 根拠と理由を明確に説明する力
- ・「考える達人の技」の習得・活用
- 家庭学習** 主体的に課題に取り組む家庭学習
- ・「やってみよう学習」の推進

- 道徳科** 物事を多面的・多角的に考え合い、自己を見つめる。
- ・多様な見方や考え方を大切に話合い
- 総合的な学習の時間** 課題を見出し、探究し、発信する。
- ・身近なひと・もの・ことから、見つけた課題を追究
- 1-2-1-(4)
- 読書活動** 進んで本を読み、知識と理解を豊かにする子
- ・読書 DAY、朝読書 1-2-4-(2)

Do

学校経営目標 **全員笑顔**

Action

【思いやる心】

生徒指導 1-2-4-(1)

- 自分と友だちを大切にする子
- ・「ありがとう」「ごめんなさい」が言える関係づくり
- ・人権月間の推進・実践的な防災、防犯訓練
- 特別活動** 1-2-3-(1)
- 自ら取り組み、仲間と共に挑戦する子
- ・自己有用感の醸成・あいさつの日常化
- ・なかよしペア活動の充実、日常化・プラスワン清掃

【たくましい体】

健康体育 1-3-1-(1)

- めあてに向かって進んで運動し、友だちと共に体力を高め合う子
- 健康的で安全な生活を送る子 1-3-1・2-(1)(2)
- ・体育：運動の楽しさを見つけ、スポーツライフへとつながる授業
- ・食育：食育授業 給食指導 給食訪問
- ・保健：自らの健康の保持増進 身体や気持ちのコントロール

「自ら行動する力」
「人と関わる力」

Check 3つの「みる<目>」で評価

見る<気づく目>・観る<思いや感情を察する目>・診る<総合して解釈し、判断する目>

- やってみよう・大切な人のために、正しい行動を進んでしようとする仲間・学校
- みがきあおう・協働の中で、一人を大切、一言を大切にする仲間・学校
- みとめあおう・一生懸命の姿、多様性を認め合う仲間・学校

校内研修の充実 学び合い高め合う教師集団

研修テーマ 言葉でつながり 思考を深め 学びを実感する子 1-1-3-(1)

～子供の思考のつながりをもて主体性を引き出す授業～
 <教師としての矜持と使命感> 学び続ける教師・信頼される教師

小中一貫教育＝9年間の積み上げ
 豊かな人間性の涵養 創造的学力の積み上げ

各教科の力＋言語活用能力・論理的思考力(言語科・総合)＋よりよい判断を導く心(道徳)
 日々の体験を土壌にした 基礎的力の育成(第四小) → 豊かな創造力(第四中)

カリキュラムマネジメント:重点化を図り、主体的・対話的で深い学びを実現する教育活動の推進
 目標に対する自己の変容を振り返り、子供自身が自らの成長を実感できる場の積み重ね